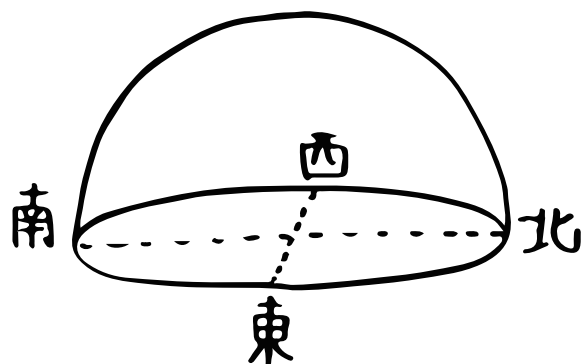
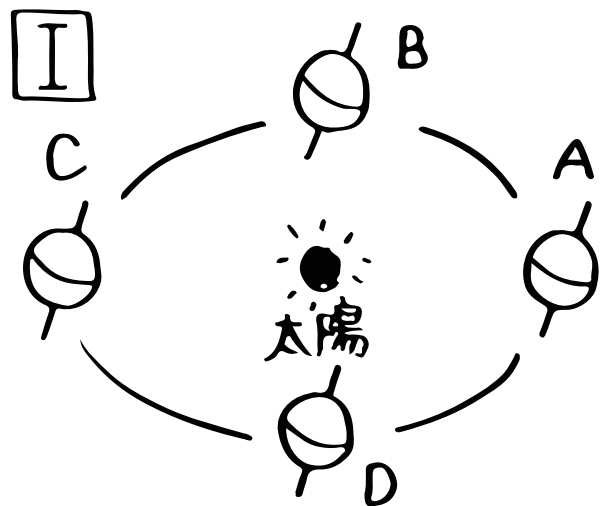


理科 (季節の変化)



Iの図で、春分の日は①、冬至の日は②。
 そして、南中高度が一番高いのは③で太陽の動きが④寄りになり、一番低いのは⑤で太陽の動きが⑥寄りになる。ちなみに、季節によって南中高度や昼の長さが変わるのは、

⑦からなんだ!

⑧北緯35°でのそれぞれの南中高度を計算しよう!

⑧春分・秋分 →

⑨夏至 →

⑩冬至 →